

平成 26 年度 津山市立津山東中学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月）

	学校の取組・改善方法 <small>（課題に対する改善方法）</small>	進捗状況 <small>（学期末時点）</small>	3 学期及び来年度へ向けて <small>（具体的な達成目標や数値目標等）</small>
	シラバスを十分に活用し、家庭学習について生徒への啓発を行うとともに、保護者へも協力を求めていく。	B	家庭生活実態調査について、個別の調査用紙を作成し、提出させる。（90%以上） 家庭生活実態調査をもとに教育相談等で個別指導を行う。（2・3学期） シラバスを活用する。
	放課後学習を取り入れ、基礎学力の定着を図るとともに意欲的に学習に取り組む姿勢を養う。	C	基礎コース・発展コースに分けて、週2回の放課後学習を取り入れ、わかる喜びを感じられるようにする。（アンケート調査でわかる80%以上） チャレンジ問題を提示、自主的に取り組める環境づくり（2学期より）
	ミニ学習・補充学習を充実させ、基礎基本の定着を図る。 わかる、できる経験を通して、やる気や自己肯定感を持てるようにする。	C	全校一斉テストの実施（3学期） 自分によいところがあると感じる生徒を75%以上にする。

進捗状況・・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」